

平成27年 3月市長定例記者会見

日 時：平成27年2月27日（金）午前 11時～11時30分

場 所：小杉庁舎401会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞社、朝日新聞社、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、射水CATV、庄東タイムス、ホットラインKOSUGI

当局出席者：市長、市長政策室長、行政管理部長、市長政策室次長、商工企業立地課長、市民課長、まちづくり課長（司会）

質疑応答の概要

Q1. タウンミーティングで庁舎跡地の利活用についての説明を終えて、住民はどのような印象を持っていたと思うか。また、今後はどのように計画を進めていくのか。

A1. タウンミーティングでは、庁舎跡地の利活用についての意見が多く出たが、概ね理解を得られたものと思っている。しかし、他の意見があるのも事実なので、引き続き丁寧な説明を行っていきたい。今後は近隣住民の方々の意見も踏まえて、具体的な計画策定に反映したい。（市長）

Q2. 新庁舎をめぐり、庁舎建設に関する公金支出差止めを求めた住民訴訟について、市民団体側は2月24日付で控訴を取り下げた。市民団体は、市側から庁舎の積算金額を情報開示されなかったことを取り下げた理由としているが、その理由を教えてほしい。

A2. 2月27日現在ではまだ裁判所からの正式な書面が届いていないため、まずは内容を確認したい。控訴を取り下げるということは、一審での判決が確定することになるので、その部分については市が望んでいた形になるかと思う。ただ、今後原告側がどのような動きをされるのかは分からないので、動きを見極めていきたい。情報開示については、市としては原告の主張に対して十分な証拠をもとに反論している。相手側から提出された文書提出命令の申立てについても、関係規定を踏まえて、積算に必要な資料を提出しているので、相手側にも十分な情報を提供していたと考えている。（市長）

Q3. コストコの取引業者向け説明会が開催されるが、何社何名くらいに集まってほしいか。また、来てほしい業種などはあるか。

A3. 2月初めに他県で行われた説明会では、50社120名が参加したと聞いており、射水市としてはこれを上回る方々に来ていただきたいと思っている。射水市には、魚介類、農作物はもちろん、魅力ある製品を作る企業がたくさんあるので、そのような企業とも取引がマッチングすれば良いと思っている。仮に商談が成立しなくとも、世界的に展開する企業がどのような物を求めているのか、商談成立には何が必要なのかということ商談会の中で感じていただき、参加企業の今後の戦略のきっかけになれば良いと期待している。(市長)

Q3-2. 今回契約が成立した場合、どのようなスケジュールで店舗が公表されるのか。

A3-2. 具体的なスケジュールは把握していないが、全国展開できるような品物であれば、すぐにでも取り扱われることになると思う。コストコ側は、何店舗かで商品販売をしてみて、客の反応を見てみたいという考えも持っているようなので、説明会には多くの企業に来てほしい。(市長)

Q4. 新年度予算案に、斎場建設に向けた基本設計業務として1,600万円余りを計上しているが、ある程度候補地の絞り込みができているということか。

A4. 斎場建設については、慎重に場所の選定作業を進めているところである。新年度予算に基本設計費を計上しているが、現段階では場所の決定に至っていないので引き続き慎重に検討していく。現状としては着実に前よりも進んでいると思っている。できるだけ早い段階で具体的な業務に取り掛かりたいとの思いも込めて、予算計上した。(市長)